

■虎関師鍊 禅僧(臨濟宗)。日本最初の仏教通史「元亨釈書」を著わし、五山文学の先駆者で、かつ主流のもとになった。

こかんしれん

元が交易許可1278= 生。藤原左金吾校尉の子。

元寇弘安の役1281= 3歳 :

幼時から向学心強く、あらゆる分野にわたりて知識を修めた。

北条時宗没・1284= 6歳 :

霜月騒動・・・1285= 7歳 : 臨濟宗聖一派東山湛照東山湛照に学び、

・・・・・・・1287= 9歳 : 叡山で受戒、

・・・・・・・1291=13歳 : 師を失った後は、南禅寺の規庵祖円、円覚寺の桃溪徳悟に師事して禅を修し、

平禅門の乱・1293=15歳 :

また菅原在輔に「文選」を、六条有房から「易学」を学び、

・・・・・・・1296=18歳 :

その後、円覚寺の無為昭元や建長寺の約翁徳俊の会下に入る一方、仁和寺・醍醐寺で密教を学ぶ。

・・・・・・・1300=22歳 : 外国に知識を求める風を否定、日本にも博識の人がいることを知らせようと、元に渡ろうとしたが、

・・・・・・・1305=27歳 :

・・・・・・・1307=29歳 : *鎌倉に下向して建長寺の一山一寧を訪れた際、日本の高僧の遺事を問われて窮し、

・・・・・・・1314=36歳 :

後醍醐天皇・1318=40歳 :

・・・・・・・1322=44歳 : *日本最初の仏教通史「元亨釈書」を著わして、後醍醐天皇に献した。

・・・・・・・1323=45歳 :

・・・・・・・1332=54歳 :

鎌倉幕府滅亡1333=55歳 :

南北朝分裂・1336=58歳 :

足利尊氏将軍1338=60歳 : 東福寺住持を退き、

後醍醐天皇没1339=61歳 : 南禅寺住持となったが、

・・・・・・・1341=63歳 : 東福寺海蔵院に退き、

五山制定・・・1342=64歳 : *後村上天皇から国師号を与えられた。

・・・・・・・1345=67歳 : *足利直義から建長寺住持に請われたが、病を理由に辞し、

・・・・・・・1346=68歳 : 海蔵院で_没した。

五山文学の先駆者で、足利義満の保護を受けた義堂周信らにうけつがれて主流の地位を占めた。「聚分韻略」
F禅門授菩薩戒軌」「仏語心論一」「十禅支録」「禅儀外交集」「正修論」がある。